

公益社団法人 日本生化学会

2023 年度 早石修記念海外留学助成 募集要項

2023 The Osamu Hayaishi Memorial Scholarship for Study Abroad

応募資格	<ol style="list-style-type: none">1. 生化学に関わる生命科学全般の研究に意欲的に従事しているもの。2. 応募時に公益社団法人 日本生化学会の会員であること。3. 日本在住または将来日本の生命科学に貢献できるもの。4. 2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日までの間に海外での留学を開始して、1 年以上の研究を継続できるもの。すでに留学中の者も対象とする。5. 留学先は問わない。過去に本助成を受けていないものを優先する。6. 原則として学位（博士）を取得したものまたは取得見込みのもの。年齢は問わない。ただし、年齢の上限は学位（博士）取得から 10 年程度以内を目安とする。 ※ライフイベント（出産・育児）、特殊事情（被災など）で留学が困難な期間は含めないこととする。その際は申請書に記載すること。
助成金額および件数	1 件 500 万円、8 名までとする。
重複制限	他の制度や財団からの同時期の助成金獲得は 200 万円までは可とし、留学中に支給を受ける給与は重複の対象に含まないとする。ただし、選考過程で考慮する場合がある。
給付時期	2023 年 4 月～6 月（本人名義の国内金融機関口座へ振り込みます）
給付期間	留学開始から 1 年間、既に留学中のものは 2023 年 4 月 1 日から 1 年間 現在助成金の給付期間にあるものは給付終了日の翌日から 1 年間 ※ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響により 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの期間内に留学を開始できない場合は 1 年までの延長を考慮する場合がある。
応募方法	*①所定の申請書、*②所定の推薦書（ <u>厳封</u> ）および ③留学受入れ内諾がわかる書類（PDF コピー可）またはメールのコピー（本助成の採択を条件としたものでも可）を本会事務局に郵送する。 ※郵送部数は①③は原本 1 部+コピー 13 部、②は原本のみとする。②は応募者が海外の場合、推薦者からの直接送付も可とする。 <u>④基本情報シート(Excel) に記入後 2022 年 7 月 20 日（水）正午までにメールで事務局に送る。</u>

	<p>*①②④は本会ホームページ https://www.jbsoc.or.jp/support/hayaishi からダウンロードできます。</p> <p>※応募書類はできるだけ両面コピーにしてください。</p>
応募締切日	<p>2022年7月25日(月)(必着)</p> <p>※④基本情報シート以外の書類はメールでは受け付けません。</p>
選考方法	<p>選考は日本生化学会の留学助成審査委員会がおこない、理事会で決定する。</p>
採択通知	<p>2022年10月14日(金)までに採択結果の通知をメールする。</p> <p>内定者には2022年9月30日(金)までにメールで通知する。</p>
研究成果等の報告	<p>給付期間終了後3ヶ月以内に研究経過・結果の報告書と使途報告書を提出する。本研究に関する成果の公表に際しては、「早石修記念海外留学助成」または「The Osamu Hayaishi Memorial Scholarship for Study Abroad」による旨を明記し、刊行物の写しなどを本会事務局に提出する。</p> <p>給付期間終了後、本会発行和文誌「生化学」に留学体験記を執筆する。また、研究成果を、本会大会・支部例会で発表することが望ましい。</p>
その他	<p>内諾した者は指定の助成金申込書(自署)を事務局に提出する。</p> <p>採択者の名前・所属・研究課題は本会ホームページで公表される。</p> <p>申請内容に変更が生じた場合は速やかに本会事務局に報告する。</p> <p>採択後、留学が取りやめになった場合、助成金を直ちに全額返金する。</p> <p>留学開始後、留学を中止した場合、留学経過期間を考慮した相応金額を返金する。</p> <p>申請書は採否にかかわらず一切返却しない。</p>
申請書送付先 および問い合わせ先	<p>公益社団法人 日本生化学会 事務局</p> <p>113-0033 東京都文京区本郷5-25-16 石川ビル3階</p> <p>電話 03(3815)1913 ファックス 03(3815)1934</p> <p>E-mail jbs-ho@jbsoc.or.jp</p> <p>https://www.jbsoc.or.jp/</p>